Ⅰ　教育目標

校訓
太陽のように

（１）本校の教育目標

人を思いやる優しい心をもち、未来に向かって力強く進む児童の育成

学校像	・子どもにとって居場所があり、学ぶ楽しさや仲間と過ごす喜びのある学校 ・全教職員で協働し、「チームさくら」として教育を行う学校 ・保護者・関係機関と信頼し合い、協働できる開かれた学校
児童像	・周りと関わりながら、すすんで学ぶ子 ・違いを尊重し、他を思いやり、仲間と助け合う子 ・健やかな生活習慣が身についた子
教師像	・教育のプロとしての信念と向上心をもち、子どもと共に学び続ける教師 ・協力し合い、組織的に行動し子どもを伸ばす教師 ・教育愛と情熱をもち、子ども、家庭、地域に信頼される教師

（２）経営方針

ア　児童一人一人を大切にし、「元気・笑顔・優しさいっぱいの子」を育てる。
イ　児童がよりよく幸せに生きるため、自己肯定感や自己有用感を育み、仲間と共に人間的に成長できる学級・学年・学校づくりを進める。
ウ　社会の一員としての基礎を身につけさせ夢や目標に向かって進む児童を育てる。
エ　教職員が使命と責任を自覚し、自己研鑽に励み、チームで教育目標の実現を図る。
オ　家庭や地域との連携を図り、地域に根ざした学校づくりを推進する。
カ　心身共に健康で協働する教職員集団の育成と学校の組織力の向上に努める。

（３）本年度の重点努力目標

ア　対話的で深い学びの実現を目指し、児童が幸せに生きるために必要な資質・能力の育成を図る。
・さくらタイムを継続し、主体的・対話的な学びの土台を作る。
・読書タイム、学習タイム、さくらチャレンジ、オンラインドリル、コグトレなど基礎的な知識・技能の土台を作るための実践を継続する。
・授業改善を核とした教員の資質・能力を高める校内研究・研修を充実させる。
・教科学習に結びつけた体験学習や外部講師を活用した学習を教育課程に位置づけ、児童に学習の意義や価値を実感させ、生きる力や豊かな人間性の基盤を整え、主体的に学び、考える力を養う。

イ　多面的・多角的な児童理解を深め、自己肯定感・自己有用感を高める。
・QUテストを活用し、互いのよさや違いを認め、学びに向かう学級集団を作る。
・家庭、地域、専門機関との連携を強化し、必要な児童・保護者に個別支援を行う。
・児童情報の共有を密にするとともに、児童理解を深める研修を充実させる。

ウ　基本的な生活習慣や学習規律・生活規律を身につけさせる。
・「あいさつ・返事、時間、後始末」を大切にし、教師が率先して模範を示す。
・集団生活のルールの意味を考えさせる時間を大切にし、定着を図る。
・道徳教育の充実を図り、教育活動全般を通して道徳的実践力を高める。
・家庭でのデジタル機器のルール作りと家庭学習の習慣化を家庭と協力して行う。

エ　健康増進や安全に対する意識を高める。
・体力向上のための方策を考え、基礎的な体力づくりを継続する工夫を行う。
・自分の命は自分で守る安全意識を高める防災訓練を行う。

オ　学校運営協議会を中心に、保護者や地域団体と連携したコミュニティ・スクールとしての教育活動を推進する。
・地域の人的・物的資源や外部講師等を活用した教育活動を充実させる。

カ　心身共に健康で協働する教職員集団の育成と学校の組織力の向上に努める。
・計画的に校務効率化を推進するとともに、協働の意識を向上させる取り組みを行い、教職員の働きやすさと働きがいを両立させる。
・「ほうれんそうにんじん」（報告、連絡、相談、確認、迅速）を徹底し、チームで教育活動に取り組むことで、効率よく充実した教育活動を展開する。